

第2回県中地方・地域特産品創出クラスター分科会を開催しました！

- 1 日 時：令和2年1月30日（木）13：30～16：00
- 2 場 所：郡山合同庁舎 仮設庁舎2階 第1会議室
- 3 内 容：地域産業6次化関係者の知識・商品力の向上を図ることを目的に、専門家による地域産業6次化商品に関する講演と、クラスター分科会で開発を進めている「ふくなかついーつ^(※)」に関する講義を開催し、23名の参加がありました。

※ 県中地域を中心とする県内産の農産物を使用して県中地域で作られたお菓子を、当事務所ではそう呼んでいます。

(1) 講演・講義

株式会社タンク 増田紀彦社長より、「全国の事例から学ぶ 売れる6次化商品のパッケージ戦略」と題し、地域産業6次化に関する全国の優良事例の紹介と解説を交えた講演があり、次いで、KANAE フードビジネス研究所 芦澤香苗代表より、「魅力的な6次化商品開発のコツ ～今年度開発商品の課題改善について～」として、商品の味や食感等をより良くするための講義がありました。

今後の6次化商品の開発や売り方等に対し大変参考となりました。



(2) 試食・求評会

今年度クラスター分科会で開発を進めている須賀川市産のいちごを使用した羊羹について、第1回分科会（R1.12.16開催）時に出された意見やアドバイス等を基に改良した試作品の試食・求評会を行いました。

試作品は、今回の意見等を参考に更なるブラッシュアップを行い、商品化を目指します。

また、出席者から出品された果物を使用したタレについても、試食・アドバイス等が行われました。

